

静岡文化芸術大生 有志デザイン

動物の展示標識 分かりやすく

浜松市動物園(同市西区)に、静岡文化芸術大(同市中区)の学生有志でつくるワーキンググループ「ZOO PIC(ズーピック)」がデザインした動物の展示場所を示す標識が登場した。ユニバーサルデザイン(U D)を意識した設計で「すくく分かりやすい」と来園者や同園職員から好評を得ている。

リーダーの増田梨沙さん(22)は焼津市。4年生9人がデザインした標識は25種類。動物それぞれの特徴を捉えたかわいらしいタッチが特徴だ。色覚障害のある人にも識別しやすいように色は白地に青、黄、グレーの3色で仕上げた。

以前の標識は看板そのものが小さく、来園者から「分かりにくい」という声があったため、遠くからでも目に入るようにサイズを大きくした。文字やイ

はじける世代を深く
DeePop
ディーポップ

ラストも分かりやすいフ
ラストも分かりやすいフ
ラストも分かりやすいフ
ラストも分かりやすいフ

約30人が1年生の時に結
成した。3グループに分
かれて同園にプレゼンテ
ーションし、どんな人にも
情報伝わりやすい点
が評価された増田さんら
のグループの案が採用さ
れた。

大学の講義で浜松市が
U Dに関する条例を全
国で初めて制定するな
ど、U D施策推進に力を
入れていることも知り、
デザインに取り入れた。
増田さんは「みんなの長
所を生かして完成でき
た。お客さんの立場で考

浜松市動物園 UD意識、来園者らに好評



標識の完成を喜ぶ「ZOO PIC」のメンバー
11月上旬、浜松市中区の静岡文化芸術大

えることを学んだので
今後に生かしたい」と話
す。
イラストを担当した木
戸あゆ美さん(21)は浜松
市中区。学生のうち
から公共のものをデザイ
ンでき、達成感を得た。
いい経験になった」と述
べる。

既に園内4カ所、約10
種類の標識が新しくなっ
ている。高山和也園長補
佐(51)は「親しみを持っ
てもらえるデザインに仕
上がった。見たい動物を
見逃すことなく楽しんで
もらえると思う」と喜ん
でいる。
(浜松総局・鈴木侑季)